

VIII 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均92.4%（前年度92.7%）、市平均93.5%（前年度93.6%）、町村平均90.1%（前年度90.7%）と、市平均及び町村平均ともに前年度を下回ったことにより、全体として低い水準となった。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は19.2%と前年度（18.9%）に比べ0.3ポイント増加、公債費分は18.0%と前年度（18.4%）に比べ0.4ポイント減少した。

経常収支比率が90%以上の団体は全体の60.0%の24団体（前年度24団体）と、前年度と同数であった。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経常収支比率	市 平 均	92.9	93.6	94.1	93.6	93.5
	人 件 費	18.4	18.2	18.3	18.2	18.5
	公 債 費	20.0	19.6	19.3	18.9	18.6
	町 村 平 均	86.3	88.5	89.5	90.7	90.1
	人 件 費	20.0	20.4	20.3	20.4	20.9
	公 債 費	17.3	17.4	17.2	17.2	16.6
	市 町 村 平 均	90.8	92.0	92.7	92.7	92.4
	人 件 費	18.9	18.9	18.9	18.9	19.2
公 債 費	19.2	18.9	18.7	18.4	18.0	

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

